

県央地域の現状

目 次

人口・患者数推移等	3	~	8
医療施設等の状況	9	~	13
入院基本料	14	~	19
がん	20	~	30
急性心筋梗塞	31	~	33
脳卒中	34	~	38
糖尿病	39	~	41
救急	42	~	45
在宅医療等	46	~	48
その他	49	~	50

人口・患者数 推移等

県内の人口と入院患者の推移

都道府県 14神奈川県

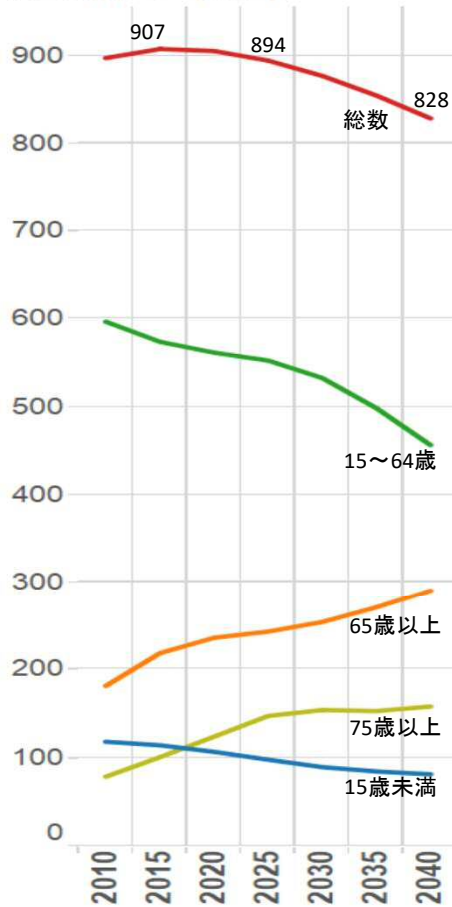
2次医療圏 すべて

市区町村 すべて

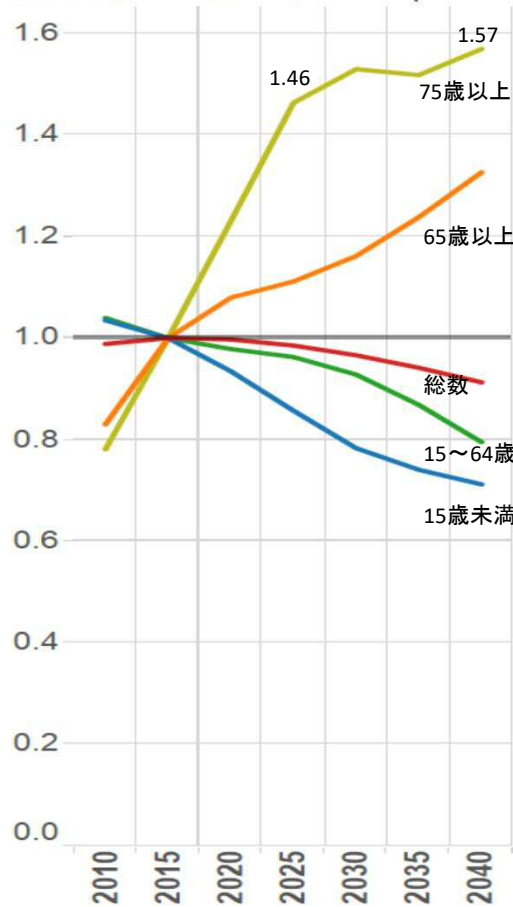
人口と入院患者数

傷病 xALL総数

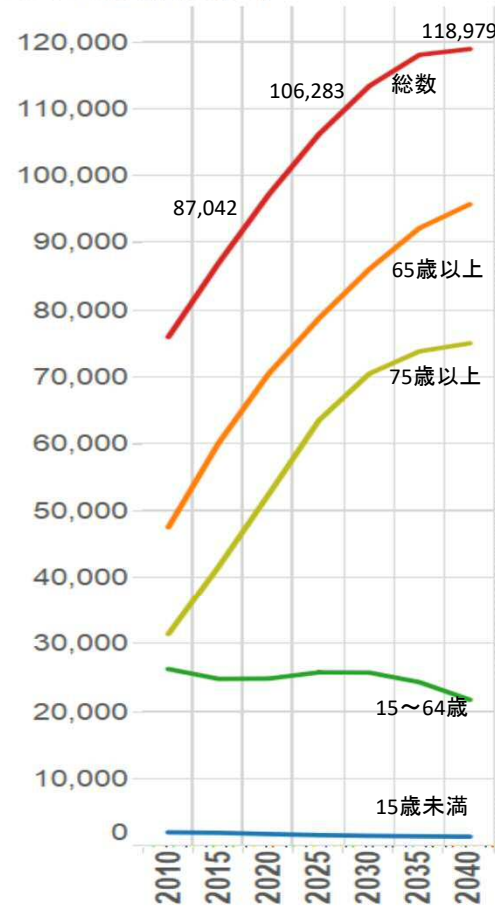
年齢区分別人口(万人)



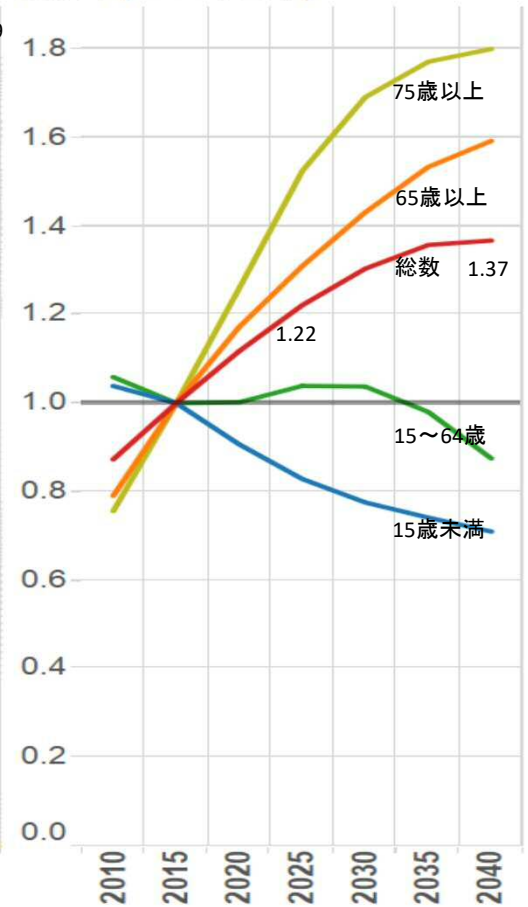
変化率(2015年基準)



1日入院患者数(人)



変化率(2015年基準)



H26患者調査-入院受療率(全国)/社人研人口推計に基づく簡易版入院患者推計 - kishikaw@ncc.go.jp 総数/15歳未満/15-64歳/65歳以上/75歳以上(再掲)

※人口: 性年齢階級別将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所)
 ※推計患者数: 性年齢階級別人口×性年齢階級別受療率(H26年患者調査)

- ・人口は年々減少するが、65歳以上の高齢者は、年々増え続ける。特に75歳以上の高齢者の増加率が高く、2025年には、2015年比約1.46倍、2040年には約1.57倍に増加する。
- ・患者数は、2025年には、2015年比1.22倍に増加し、2040年にも1.37倍に増加する。65歳未満の患者は年々減少し、2030年を機に減少率が高まる。

県央地域における人口と入院患者の推移

都道府県 14神奈川県

2次医療圏 1409県央

市区町村 すべて

人口と入院患者数

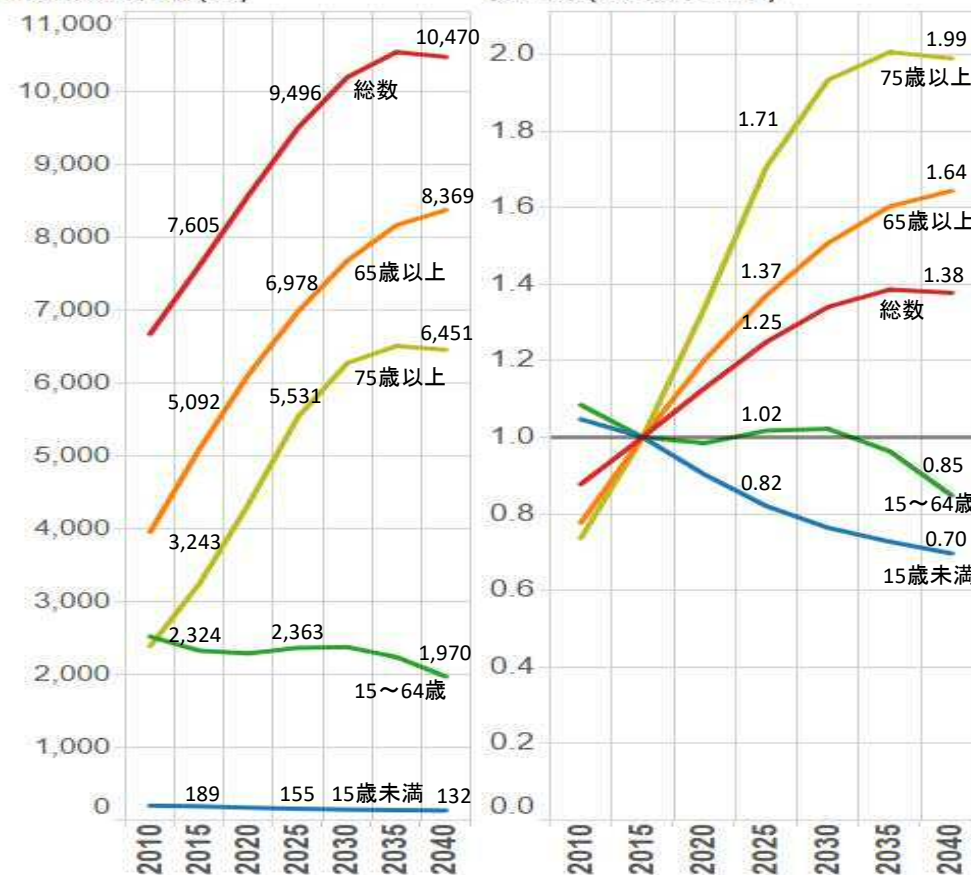
傷病 xALL総数

年齢区分別人口(万人)

変化率(2015年基準)

1日入院患者数(人)

変化率(2015年基準)

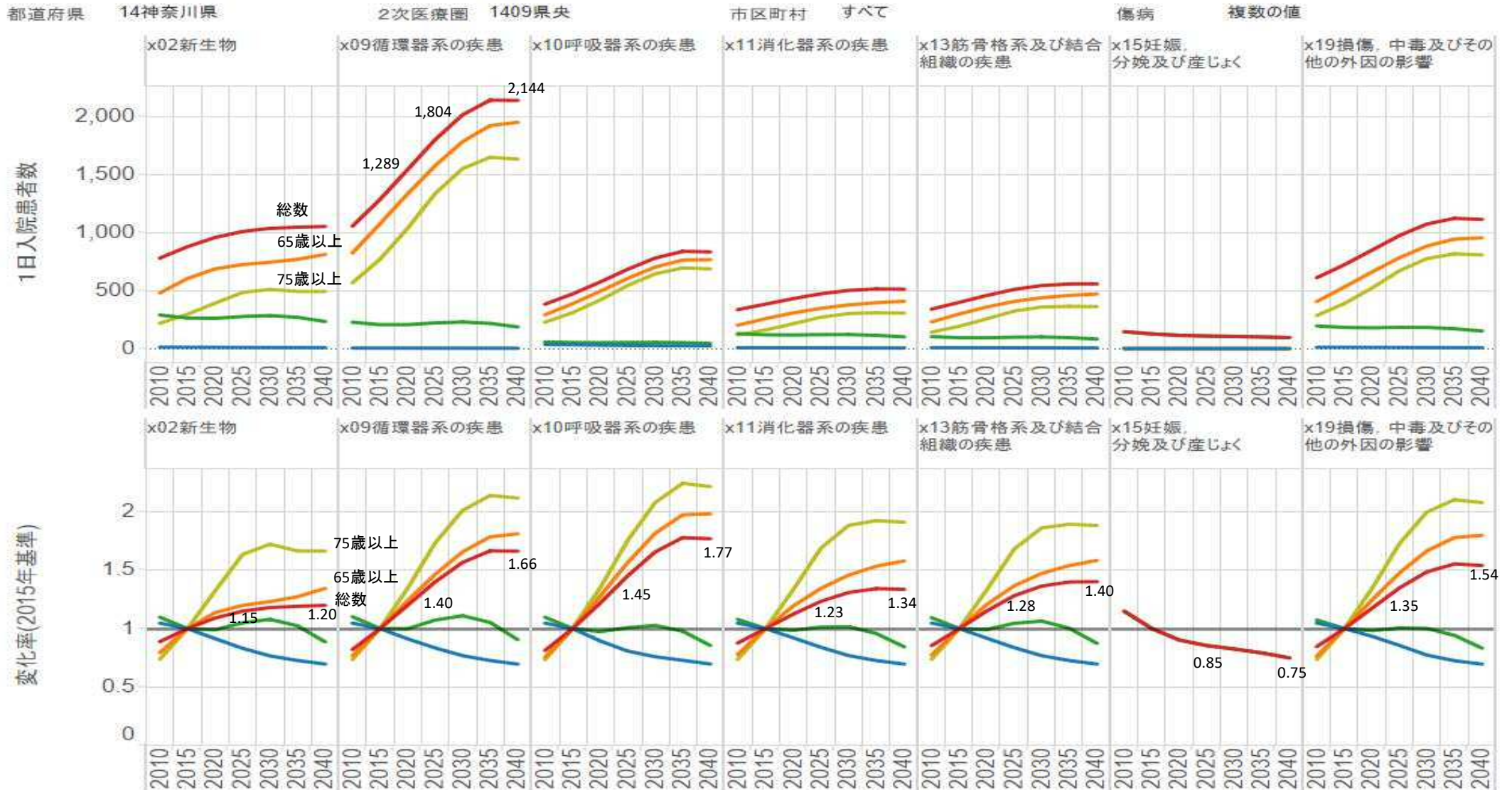


H26患者調査-入院受療率(全国)/社人研人口推計に基づく簡易版入院患者推計 - kishikaw@ncc.go.jp 総数/15歳未満/15-64歳/65歳以上/75歳以上(再掲)

※人口: 性年齢階級別将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所)
 ※推計患者数: 性年齢階級別人口×性年齢階級別受療率(H26年患者調査)

- ・人口は年々減少するが、65歳以上の高齢者は年々増え続け、2015年比で2025年は1.12倍、2040年は1.29倍となる。特に75歳以上は2015年比で2025年は1.63倍、2040年は1.67倍となる。
- ・患者数は、2015年比で2025年には1.25倍に増加し、2040年には1.38倍に増加する。65歳以上、75歳以上の患者は増え続け、65歳未満の患者は年々減少する。

県央地域における疾患別の入院患者の推移

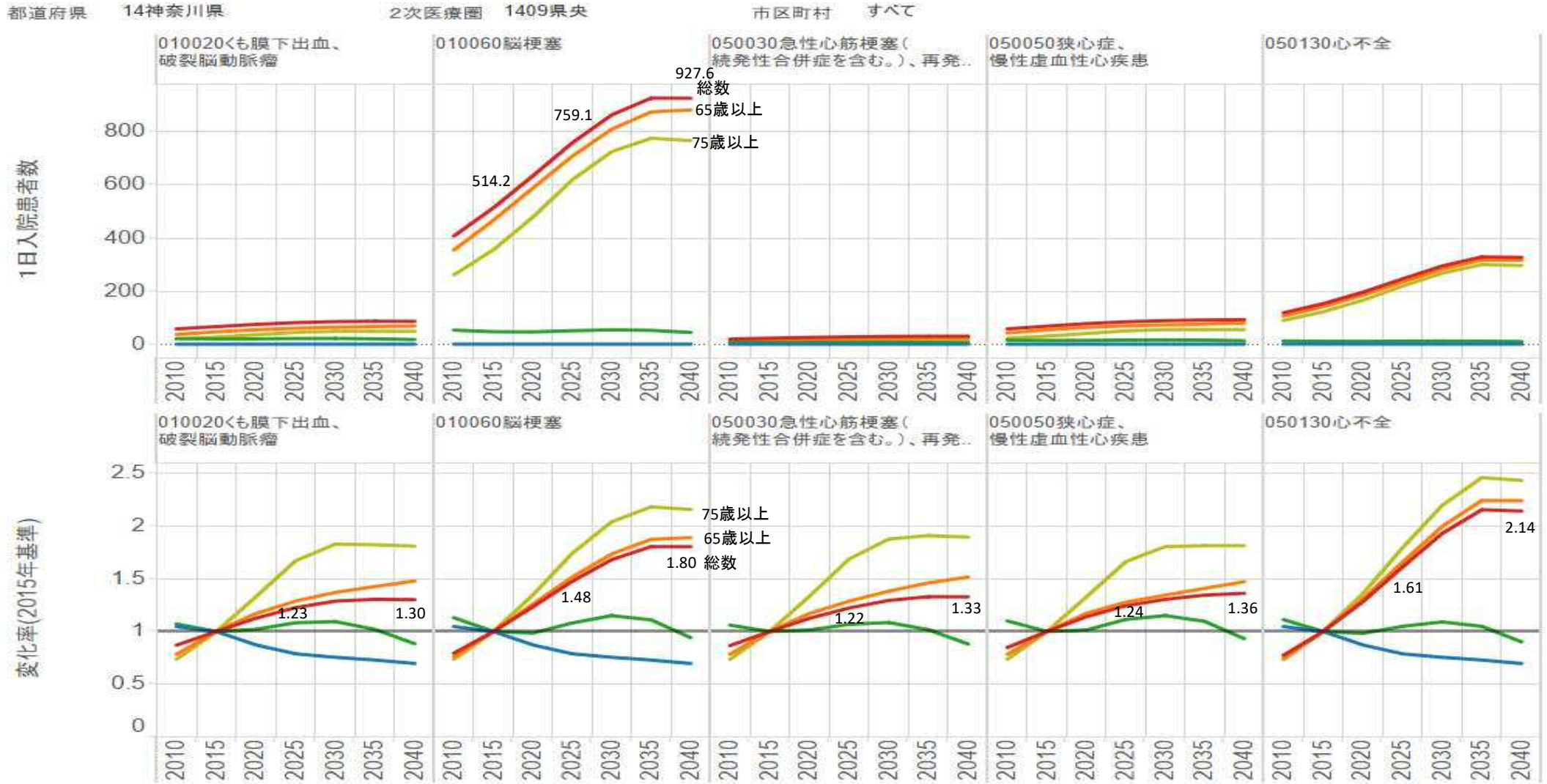


H26患者調査-入院受療率(全国)/社人研人口推計に基づく簡易版入院患者推計 - kishikaw@ncc.go.jp 総数/15歳未満/15-64歳/65歳以上/75歳以上(再掲)

※推計患者数: 性年齢階級別人口 × 性年齢階級別受療率 (H26年患者調査)

・2025年には、妊娠、分娩を除き、すべての疾患で増加する。循環器系、呼吸器系、損傷(骨折等)の疾患の増加率が高い。

県央地域における疾患別の入院患者の推移(循環器系)

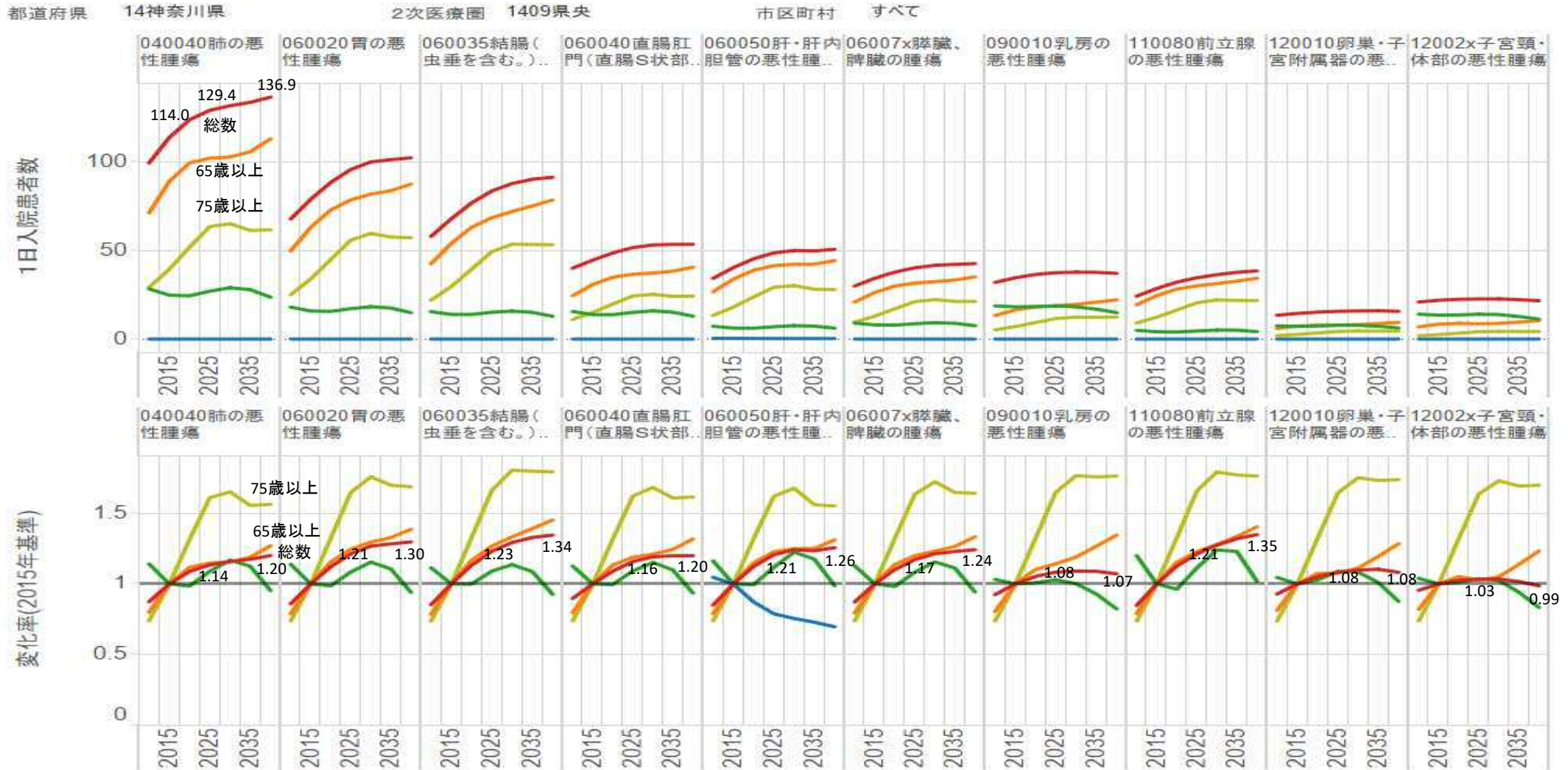


H26患者調査-入院受療率(全国)/社人研人口推計に基づく簡易版入院患者推計 - kishikaw@ncc.go.jp 総数/15歳未満/15-64歳/65歳以上/75歳以上(再掲)

※推計患者数: 性年齢階級別人口 × 性年齢階級別受療率 (H26年患者調査)

・2025年には、全体的に増加するが、患者数は脳梗塞が多い。脳梗塞及び心不全の増加率が高い。

県央地域における疾患別の入院患者の推移(がん)



H26患者調査-入院受療率(全国)/社人研人口推計に基づく簡易版入院患者推計 - kishikaw@ncc.go.jp 総数/15歳未満/15-64歳/65歳以上/75歳以上(再掲)

※推計患者数: 性年齢階級別人口 × 性年齢階級別受療率 (H26年患者調査)

・2025年には、全体的に増加するが、肺がん、胃がん、大腸がん、肝がん、すい臓がん、前立腺がんの増加率が高い。